

令和三（二〇二二）年度修士論文題目

尾崎 愛 古代湊津の交易機能

—九州島南部の遺跡を中心に—

中末 瑞貴 幕末期播磨における種痘事業の
具体的様相

井上 あきほ

—大名手伝普請の側面から—
日本のジェンダー史における良
妻賢母思想について

今井 善香 秦兵馬俑坑からみる秦の軍事力
文字の獄と禁書から見る満州族
の漢民族に対する思想統制

岩田 奈々 現代日本における皇位継承問題
—諸外国の王位継承制度と比較し
ながら—

令和三（二〇二二）年度卒業論文題目

蘆田 沙也加 近世の読書

—貸本屋の役割を中心に—

阿部 真実 野菜から見る日本古代史
魔術の衰退

—16・17世紀のイギリス—

有田 麻友美 江戸時代中期の貨幣改鋳
中世イスラーム世界における奴
隷の実像

家光 美海 世界に進出するK—POPの特
性

市川 岬 元和期における大坂城再建工事

上田 菜々穂

中世延暦寺と祇園社の本末関係
戦時下における「国民防空体制」
—神戸市を中心に—

大塚 彩 藩財政に対する藩札の影響
—播磨国を中心に—

大東 紗優美 テュルク系諸民族の英雄叙事詩
からみるテングリ信仰

景山 ひなの 安土城下の流通・経済
メキシコ国内における死の意識
—変遷するシンクレティズム—

上村 美貴 近世の村と鉄砲

亀井 美悠

川島	彩	—近世畿内近国地域を対象に— 日本古代における化粧の変遷	酒本	綾香	明治期の新聞報道と紙面における 義捐活動
河島	有沙	姫路藩寛延一揆の実態とその歴 史的意義			—八甲田山雪中行軍遭難事故をめ ぐって—
川西	菜摘	皇位継承の変化からみる日本古 代の女帝	佐藤	遥香	院政期の女房 —宮廷社会での生活—
川野	伊織	入れ子銅鐸	志方	伽奈美	黒田官兵衛と光の生涯 —
川本	千紘	—それは辟邪の強化か— 九鬼水軍のその後	茂野	百花	日本古代食研究—菓子を中心に— 日本における現代美術の展開
川本	寧々	源満仲と中世の多田院	杉本	まりん	日本における洋裁文化
高津	早希	韓国文化とジエンダー	武田	麻由果	一九六〇年代フィンランドの北 欧型福祉国家建設
幸野	愛未	カストラートの歴史的変遷	竹本	瑛里	アンシアン・レージュム期における 貴族観念の変換
小島	早貴	—17・18世紀のイタリアオペラ— 平安中期の陰陽師について	田住	菜々子	—貴族の理念的機能とその実態— 日本における男色の歴史
後藤	与紀	チヨコレートドリンクの流行と 価値の変容	田中	聖華	現代日本におけるファッション の変遷
		—16世紀から18世紀のフランス宮 廷文化—	谷田	真穂	—一九六〇年代から二〇二〇年代 を中心に—
酒見	希瑛	近世武家における女性の家督相 続			

辻 里穂

平安貴族からみる日本の色彩

長谷川 夏希

一九九〇年代におけるCD不況
と社会情勢

坪内 佑奈

パルプマガジンとペーパーバック

長谷川 実希

近世高砂地域と工樂松右衛門
日韓の美容整形事情

ク

―20世紀初頭アメリカにおける雑誌の発展と読書文化―

長谷川 実希

―ビーイングブームを中心に―

誌の発展と読書文化―

畠山 風花

―美意識の違いを中心に―

出口 榛花

『グリム童話』の魔女と魔女狩り

八軒 若菜

第二波フェミニズムにおける
ウーマンリブ運動について

百海 真生

19世紀イギリスとジャポニズム

八軒 若菜

鎌倉幕府と奥州藤原氏

―イギリスの極東イメージを通して―

濱岡 あゆ美

イスラーム教の誕生と暦法から
みるアラブ社会の変容

て―

東野 もえ

―井戸廃絶跡の検証―

徳井 恵梨佳

宗教信仰から見たギルガメシュ
叙事詩とその伝播

東野 もえ

草戸千軒の終焉時期

叙事詩とその伝播

藤井 佑衣

―井戸廃絶跡の検証―

鳥越 沙樹

二つの世界大戦期における広告
と女性観

藤井 佑衣

―井戸廃絶跡の検証―

と女性観

細川 瑞穂

近世尼崎における生鮮魚類流通

―アメリカのプロパガンダポスター
を中心に―

細川 瑞穂

近世における武家女性の役割

河鍋曉斎の生涯と作品

堀本 萌子

日本中世初期における渡来銭の
受容

司馬遷と班固から見た西域につ
いて

前田 悠希子

江戸時代の犬と人間

中里 優希

河鍋曉斎の生涯と作品

堀本 萌子

江戸時代の犬と人間

難波 七海

司馬遷と班固から見た西域につ
いて

増井 初佳

江戸時代の犬と人間

西田 彩華

「見るなの禁止」と日本昔話

松井 紗英

『日本霊異記』における観音信仰
について

野元 桃花

室町時代の喫茶文化の特徴

松井 紗英

『日本霊異記』における観音信仰
について

松下 夏希

『大旅行記』からみるイスラーム
世界と巡礼紀行文学

松下 華野

幕末期における庶民と剣術

松田 有希

五斗米道との比較からみた太平
道の教義実践について

松永 萌衣

食物形土製品を用いた古墳上の
儀礼

松本 千愛

マルコの旅に出るまで

—『東方見聞録』を読みとく—

三代 結子

『日本三代実録』からみた地震と
律令国家

宮西 結衣

朝鮮出兵と民衆

少女のおもちゃとしての人形

本松 万実

—18世紀フランスの教育と思想か
ら—

森田 美桜

近世伊丹における支配の特質

—酒造業に注目して—

森本 彩音

明治三〇〜四〇年代における中学
校教育の実状

—兵庫県・姫路市を中心に—

森本 麻友香

五色塚古墳の築造背景

八木 若菜

戦前期「大衆天皇制」の表象
—新聞報道にみる久邇宮良子—

山口 真穂

アイヌと松前藩

山口 瑠花

弥生時代の日本海交易の動向
—柳沢遺跡の外来系遺物—

山野 智郁

女性と穢れ

吉田 怜亜

—女人禁制を中心に—

ジ 日本昔話における女性のイメー

執筆者紹介（掲載順・敬称略）

小林 善文（神戸女子大学名誉教授）

伊藤 一馬（神戸女子大学非常勤講師）

永松 圭子（神戸女子大学非常勤講師）

山本 真子（千葉県立房総のむら学芸員）

浜田 直也（神戸女子大学非常勤講師）